

2022.5.30 芝生の様子



2022.5.28 芝生の様子 (作業直前)



業者によるバーチカルカット、目砂入れ等の作業により、全体的に砂が浮いて見えていますが、7日の撮影までには落ち着くとのことです。
(通常目砂入れ後、5日程度で砂が目立たなくなっています。)

南西、北西の裸地部分には、撮影まで断続的に補植を進めます。

南西エリアの裸地部分(白ラインが引かれ特にはげている部分)の痛みが進んでしまっています。

7日の撮影まで1週間ほど、南西、北西の裸地部分の使用は特に配慮(繰り返し使用しない)していただきますよう、よろしくお願ひします。

校庭利用の参考


2022.6.12 (日) まで予定


<https://shibafu.jp/state/>



裸地(土が見えているところ)や芝生が傷んでいるところを繰り返し利用することで、芝生が育ちにくくなり、さらに裸地が増え、地面の凸凹が増え続けます。

裸地、地面の凸凹が増えることで、**転びやすくなったりして、ケガをしやすくなります。**

ケガを減らすのはもちろん、利用制限期間や養生期間をできるだけ減らすためにも、**芝生が元気なところを積極的に利用しましょう。**

 **利用推奨エリア**

繰り返し激しい運動をしても問題がないため、積極的な利用を推奨するエリア

 **注意エリア**

繰り返し激しい運動などをできるだけ控えるとよいエリア

 **要配慮エリア**

繰り返し激しい運動をしたり、体操、集合場所にするのを避け、可能な限り利用を控えるとよいエリア

